

本機は走行中にドライブレコーダーとして機能し、駐車中には車載監視カメラとして機能します。

「動作トリガ」+「録画方法」の設定によって、車載監視カメラ時の動作は異なります。お客様の使用状況に合った設定でご利用ください。

動作トリガについて

本機には接近監視モード (駐車監視) へ移行するための、3つの動作トリガ (マニュアル、ACC OFF 連動、エリア AUTO) があります。

あなたにおすすめの動作トリガは…

車載監視カメラとして毎日使用しますか？

いいえ

はい

スマートフォンをお持ちですか？

いいえ

はい

「マニュアル」

「ACC OFF 連動」

「エリア AUTO」

■ マニュアル

車両のエンジン OFF 後、手動で接近監視モードに移行します。

※車両のエンジン OFF 後、『ピピッ・ピピッ…』と鳴っている間に本機の START ボタンを押してください。



■ ACC OFF連動

車両のエンジン OFF 後、自動で接近監視モードに移行します。

※車両のエンジン OFF 後、本機操作の必要はありません。

■ エリア AUTO (※スマートフォン必須)

車両のエンジン OFF 後、Bluetooth ペアリングしたスマートフォンがエリア感度外になると接近監視モードで駐車監視を開始します。

※車両のエンジン OFF 後、本機操作の必要はありません。
※駐車監視モードを開始できない場合は、スマートフォンに専用アプリの画面を表示させ、ご利用ください。

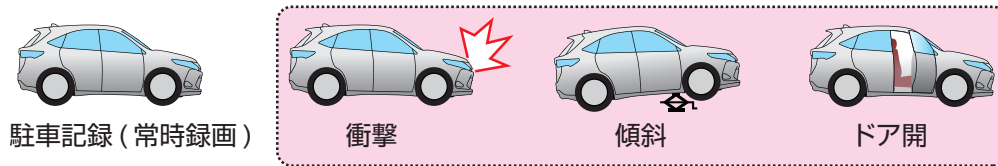


録画モードについて

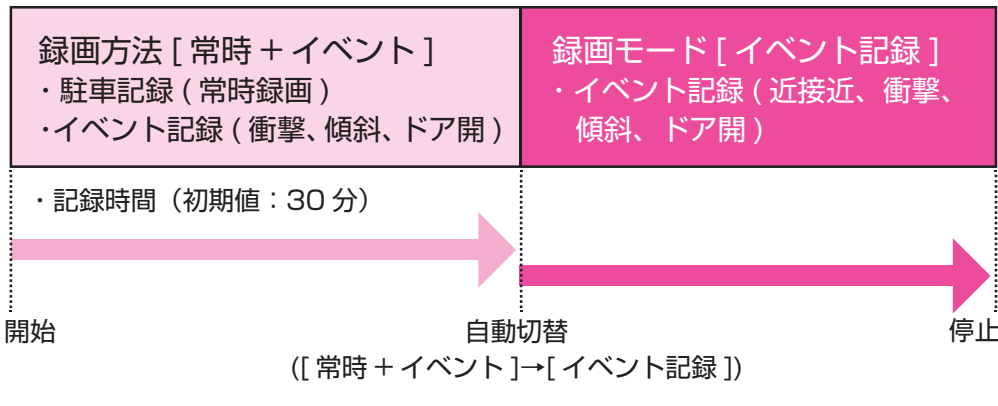
接近監視モード（駐車監視）には、2つの録画方法（常時＋イベント、イベント記録）があります。

■ 常時＋イベント

常に記録を行い、各センサー（衝撃、傾斜、ドア開）が検出するとイベント記録を行います。



記録時間（初期値：30分）経過までは、録画方法[常時＋イベント]を行います。記録時間経過後は、録画方法[イベント記録]に自動で切り替わり、駐車監視を継続して行います。

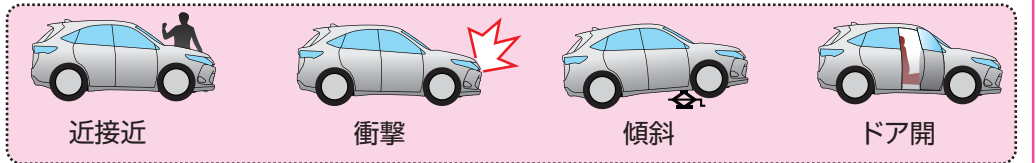
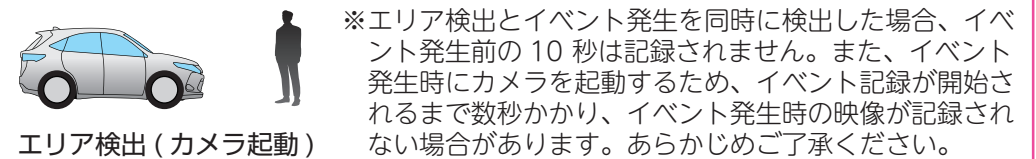


下記の操作や設定で駐車監視を停止します。

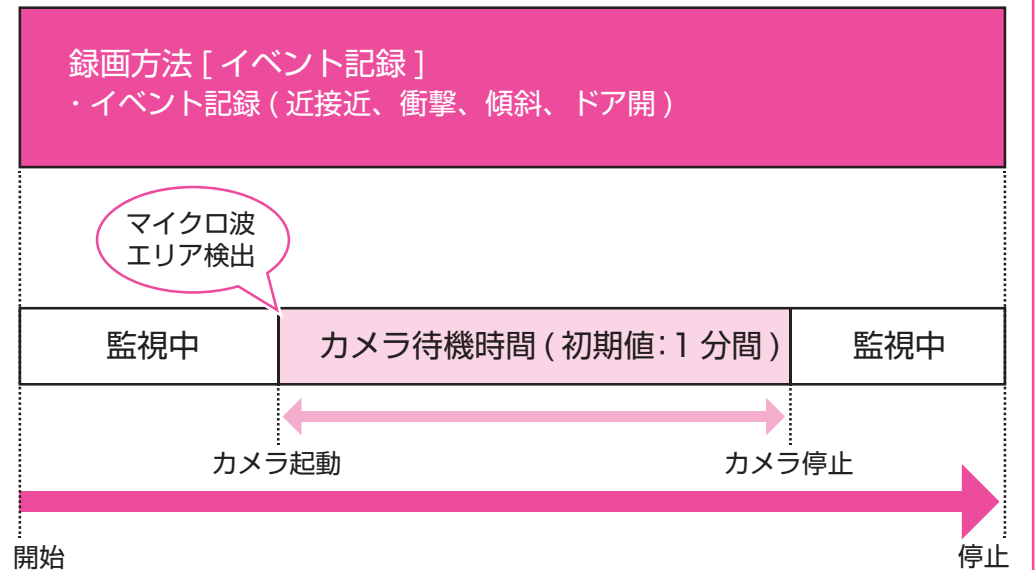
- 車両のエンジン ON
- 検出電圧設定以下（初期値：12.2V）
- 接近監視モードで14日間以上経過
- 専用アプリの操作
- Bluetoothペアリングしたスマートフォンがエリア感度内に入る（動作トリガ：エリアAUTOのみ）

■ イベント記録

エリア検出によりカメラを起動し、各センサー（近接近、衝撃、傾斜、ドア開）が検出するとイベント記録を行います。



停止まで録画方法[イベント記録]で駐車監視を行います。



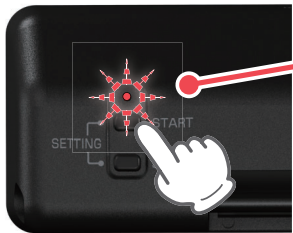
※接近監視モードに移行するためにはエンジン OFF 時に、毎回本体の START ボタンを押す必要があります。

1 車両のエンジンをOFFする

『ピピッ・ピピッ…』と鳴ります。

※OFF 後、約 10 秒間無操作で接近監視モードに移行せず、駐車監視をしません。

2 『ピピッ・ピピッ…』と鳴っている間に START ボタンを押す



電源ランプ

『ピロピロピロ』と鳴り電源ランプ (赤) が早点滅になります。約 10 秒後に『キューン』と鳴り接近監視モード移行時間 (初期値: 3 分後) 経過後に録画方法 [イベント記録] で駐車監視を開始します。

3 車両のエンジンをONする

駐車監視を終了します。

ドア開の設定を「ON」に設定している場合、車両に乗り込む際に警報音が約 30 秒間鳴ります。警報音を鳴らしたくない場合は、警報音の設定を「OFF」または、専用アプリの [停止] をタッチして駐車監視を停止してください。もしくは、ドア開を検出してから警報音になるまでの時間を「ドア開警報ディレイ」にて設定できます。

駐車監視の流れ (例1)

1

車両のエンジン OFF

↓ 『ピピッ・ピピッ…』と鳴ります。

2

動作トリガ (マニュアル)

↓ 『ピピッ・ピピッ…』と鳴っている間に START ボタンを押してください。

接近監視モード移動時間

↓ ・ 3 分後

駐車監視開始

↓ ・ 録画方法 [イベント記録]

3

車両のエンジン ON (駐車監視終了)

1 車両のエンジンをOFFする

『ピロピロピロ』と鳴ります。

2 約10秒操作をしない



『キューイン』と鳴り、接近監視モード移行時間（初期値：3分後）経過後に接近監視モードへ移行し、録画方法 [常時 + イベント] で駐車監視を開始します。

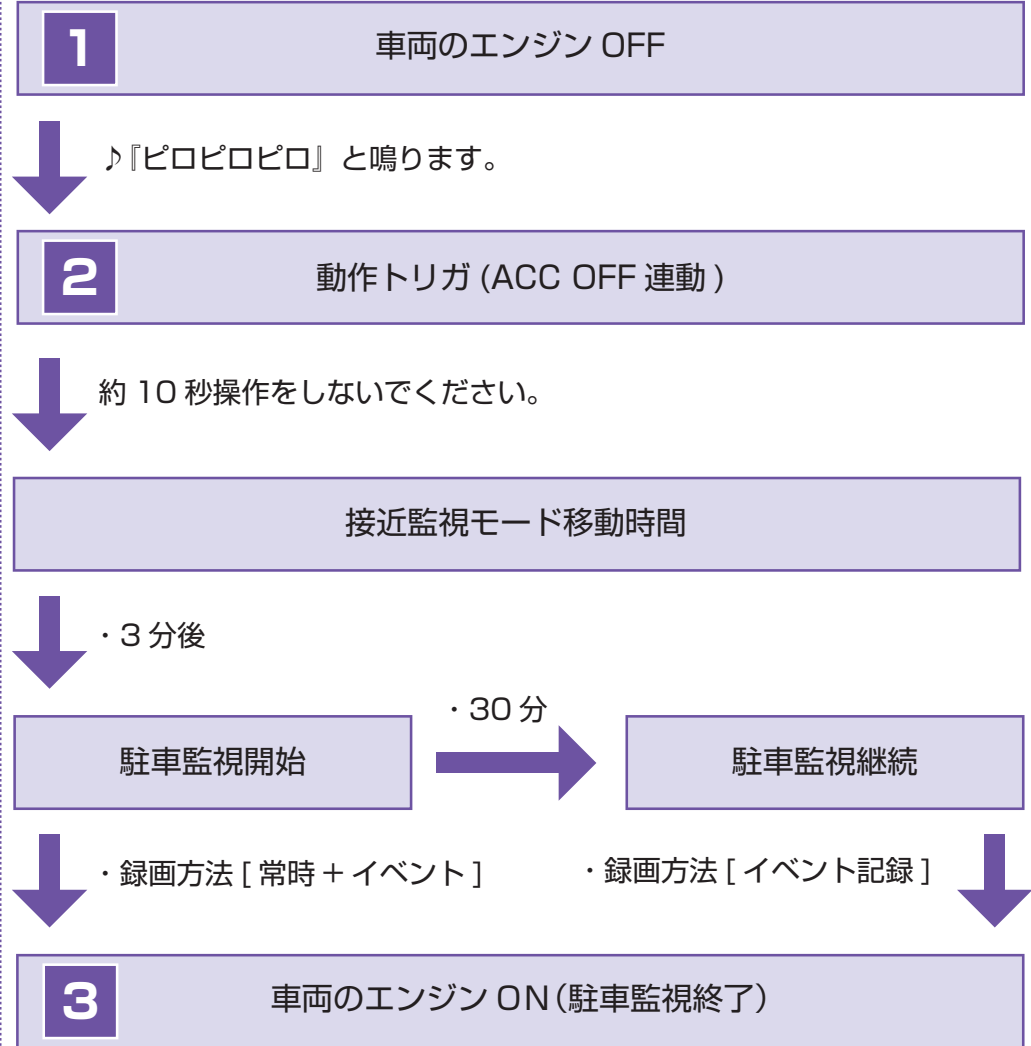
記録時間（初期値：30分）経過後、録画方法 [イベント記録] に自動で切り替わりイベント記録を継続して行います。

3 車両のエンジンをONする

駐車監視を終了します。

ドア開の設定を「ON」に設定している場合、車両に乗り込む際に警報音が約30秒間鳴ります。警報音を鳴らしたくない場合は、警報音の設定を「OFF」または、専用アプリの [停止] をタッチして駐車監視を停止してください。もしくは、ドア開を検出してから警報音になるまでの時間を「ドア開警報ディレイ」にて設定できます。

駐車監視の流れ (例2)

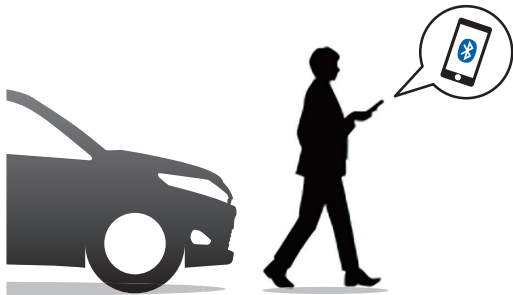


※本機と Bluetooth ペアリングしたスマートフォンが必要になります。Bluetooth ペアリングできていない場合、[ACC OFF 連動] の動作になります。

1 車両のエンジンをOFFする

『ピロピロピロ』と鳴ります。

2 Bluetoothペアリングしたスマートフォンを持って本機から離れる



エリア感度外になると、接近監視モードへ移行し、録画モード [イベント記録] で駐車監視を開始します。

3 Bluetoothペアリングしたスマートフォンを持って本機に近づく

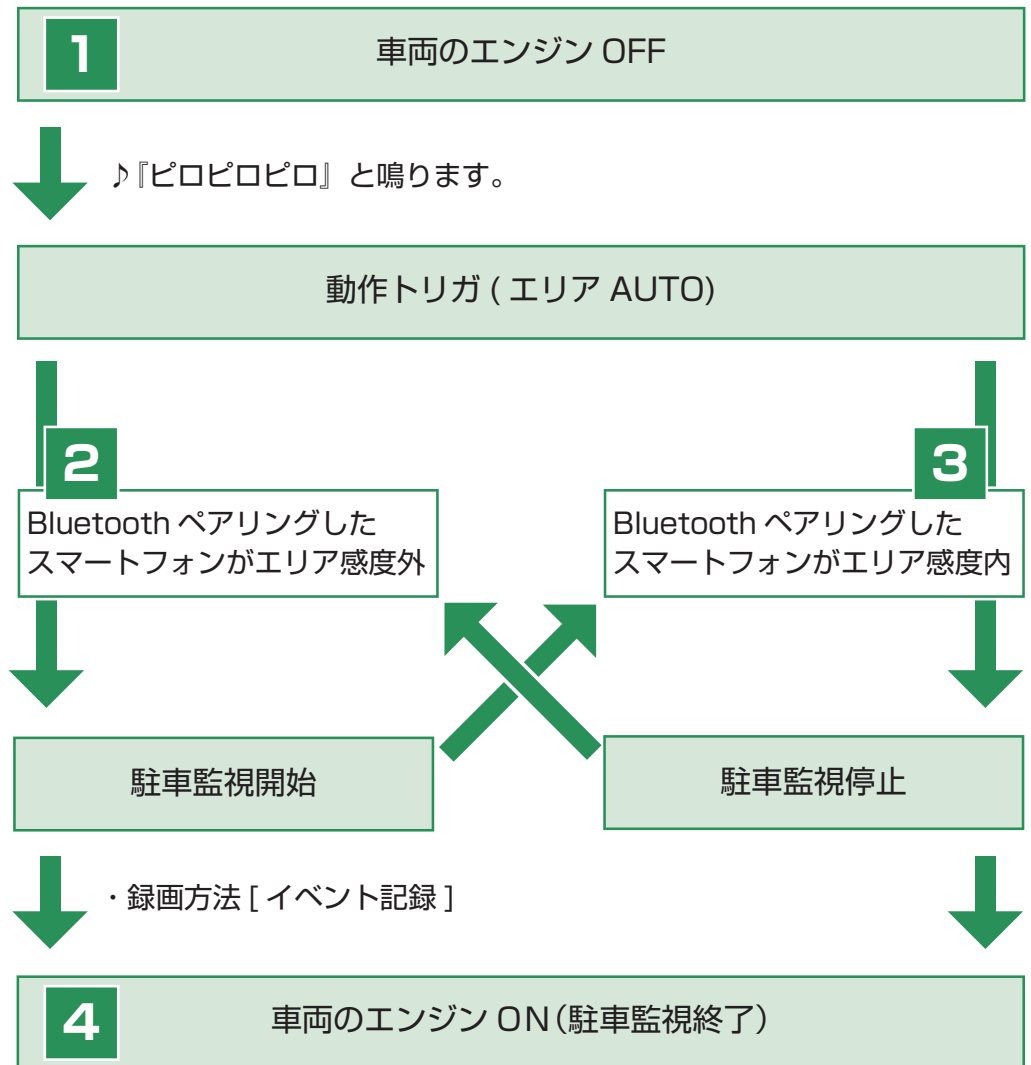


Bluetooth ペアリングしたスマートフォンがエリア感度内に入ると駐車監視を停止します。

4 車両のエンジンをONする

駐車監視を終了します。

駐車監視の流れ (例3)



キャンセルエリア

※動作トリガ [マニュアル] では動作しません。動作トリガを [ACC OFF 連動] または、 [エリア AUTO] に変更してから行ってください。

キャンセルエリアの登録

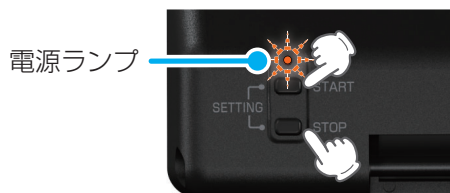
車両のエンジン OFF 時に接近監視モードに移行しないエリアを登録

1 車両のエンジンをOFFする

『ピロピロピロ』と鳴ります。

2 『ピロピロピロ』と鳴ってから 10 秒以内に START ボタンと STOP ボタンを同時に押す

キャンセルエリアに登録します。『ピピッ・ピピッ…』と鳴り、電源ランプは橙点滅になります。



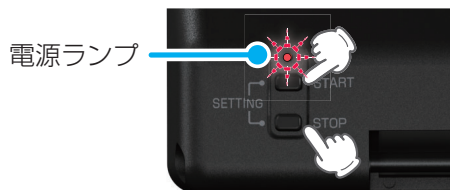
キャンセルエリア内の解除

1 車両のエンジンをOFFする

『ピピッ・ピピッ…』と鳴ります。

2 『ピピッ・ピピッ…』と鳴っている間に START ボタンと STOP ボタンを同時に押す

キャンセルエリアを解除します。『ピロピロピロ』と鳴り、電源ランプは赤点滅になります。



一時監視エリア

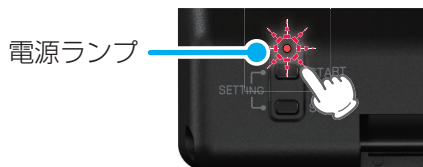
キャンセルエリア内で一時的に接近監視モードに移行したい場合

1 車両のエンジンをOFFする

『ピピッ・ピピッ…』と鳴ります。

2 『ピピッ・ピピッ…』と鳴っている間に START ボタンを押す

接近監視モードになると、『ピーピロピロピロ』と鳴り、電源ランプは赤点滅になります。



※一時監視エリアは、次回電源 ON 時に自動で解除されます。

○ 一時的にキャンセルエリアにしたい場合 ○

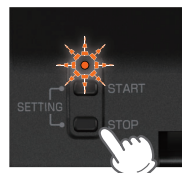
一時キャンセルエリア

1 車両のエンジンをOFFする

『ピロピロピロ』と鳴ります。

2 『ピロピロピロ』と鳴ってから 10 秒以内に STOP ボタンを押す

一時キャンセルエリアに登録します。『ピピピッ・ピピピッ…』と鳴り、電源ランプは橙点滅になります。



※一時キャンセルエリアは、次回電源 ON 時に自動で解除されます。

※一時キャンセルエリアを解除する場合は、『ピピッ・ピピッ…』と鳴っている間に START ボタンを押してください。